

平成 28 年 9 月 7 日

大阪経済記者クラブ会員各位

「台湾ビジネス視察団」(11/15～18)の派遣について ～シルバー産業市場と日台アライアンスの可能性を探る～

【問合せ先】大阪商工会議所 国際部 中辻・藤田

☎ 06 - 6944 - 6400

- 大阪商工会議所は、台湾におけるシルバー（高齢者）産業市場と日台アライアンスの可能性を探るため、「台湾ビジネス視察団」を 2016 年 11 月 15 日（火）～18 日（金）に派遣する（団長：桑山信雄・大阪商工会議所中国ビジネス特別委員長（伊藤忠商事㈱理事））。
- 大商は、台湾の有力企業で構成される経済団体「台湾三三企業交流会」（会長：江丙坤・もと台湾経済部長（大臣））と 2016 年 3 月に業務協力覚書（MOU）を締結。本視察団は、MOU 締結後の具体的な交流事業の第一弾となる。
- 急速な高齢化が進行する台湾では、2025 年までの約 10 年間で、シルバー産業市場が現在の 3.4 倍に拡大すると推計されているほか、台湾のベビーブーム世代の定年時期と台湾版「介護保険法」の導入予定がいずれも 2016 年とされており、今後、シルバー産業の需要が一層高まると期待されている。
- そこで本視察団では、台北・台南・高雄の 3 都市を訪問し、三三企業交流会会員企業との意見交換・名刺交換会や、中国・欧米に販路を持つ台湾の先進的な介護機器メーカー訪問、台湾の専門誌ランキングで 1 位を獲得した大規模介護施設見学、日本式介護を導入し、入居率 95%を誇る高級老人ホーム見学に加え、約 200 社が出展する介護関連の展示会視察等を実施する予定。
- 参加企業は、台湾のシルバー市場の最新動向を学ぶとともに、現地企業とのコネクション構築を通じて、日台アライアンスによる効果的なアジア展開の可能性を探ることができる。
- 9 月 30 日（金）まで、参加企業を募集している。

<「台湾ビジネス視察団」実施概要>

- 日 程 : 2016 年 11 月 15 日（火）～18 日（金）【3 泊 4 日】
- 訪問都市: ①台北 ②台南 ③高雄
- 主な内容: ○台湾三三企業交流会会員企業との意見交換・名刺交換会
○台湾の先進的な介護機器メーカー訪問
○大規模介護施設、高級老人ホーム等の見学
○介護関連の展示会視察 ほか
- 主 催 : 大阪商工会議所
- 定 員 : 15 名

以 上

【添付資料】「台湾ビジネス視察団」案内パンフレット

台湾ビジネス視察団

～シルバー産業市場と日台アライアンスの可能性を探る～

団員募集中!

【こんな方にオススメ!】

- ★高齢化が進行する台湾のシルバー産業の市場動向を知りたい
- ★日台企業同士のアライアンスや華僑・華人ネットワークを活用したアジア展開の可能性を知りたい
- ★台湾の有力企業や、台湾ビジネス・シルバービジネスに関心のある日本企業との人脈を構築したい



【訪問都市・主な行程】 (※詳しい旅程表はパンフレット中面を参照)

- ① 台北** ★台湾の有力企業で構成される経済団体「台湾三三企業交流会」会員企業との意見交換・名刺交換会（介護分野を中心に）
★中国・欧米に販路を持つ台湾の先進的な介護機器メーカー訪問
★台湾の専門誌ランキングで1位を獲得した大規模介護施設見学
★日本式介護を導入し、入居率95%を誇る高級老人ホーム視察
- ② 台南** ★台湾の大手メーカーが運営する介護施設見学
- ③ 高雄** ★約200社が出展する介護関連の展示会「亞洲樂齡智慧生活展 (Elder Care Asia 2016)」視察

《日程》

2016年11月15日(火)～18(金)
【3泊4日】

《旅行代金》

約15万円 (※15名参加の場合の料金)

参加人数により19万円まで料金変更の可能性がございます。
※エコノミークラス利用時。往復航空券、宿泊費
(一人部屋)、現地交通費、通訳費含む
※詳しい旅行条件は、パンフレット中面を参照

- 視察主催 大阪商工会議所
- 旅行主催 株式会社阪急交通社

- 対象 台湾とのビジネス連携（シルバー産業など）に関心のある企業
(※所在地、業種、規模は問いません)

- 団長 大阪商工会議所 中国ビジネス特別委員長
桑山信雄氏 (伊藤忠商事株式会社理事)

- 申込締切・定員・最少催行人数
2016年9月30日(金)
(申込先着15名。6名より催行。1社から複数名の参加も可)

《お申込み》 (下記いずれかの方法でお申込みください。)

★大阪商工会議所ホームページの申込フォームに記入

<http://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/201608/D11160919033.html>

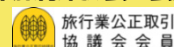
★本パンフレット中面の申込用紙に記入の上、(株)阪急交通社宛FAX(06-4795-5932)で申込

《視察のお問合せ》

大阪商工会議所 国際部 (担当: 中辻、藤田)
〒540-0029
大阪府中央区本町橋2-8
TEL: 06-6944-6400

《お問合せ・お申込み(旅行企画・実施)》

国土交通大臣登録旅行業第1847号
(株)阪急交通社 大阪団体支店 営業1課
〒530-8355 大阪府北区梅田2-5-25 HビXOSAKA
TEL: 06-4795-5930 (社)日本旅行業協会正会員
総合旅行業務取扱管理者 藤原裕司



台湾は、日本にとって第4位の輸出先であり、日台それぞれの強みを生かし、中国を含むアジア地域に進出する企業も数多く、昨年は全人口（約2,350万人）の15%強に相当する367万人が台湾から訪日するなど、旺盛なインバウンド需要でも注目されています。

こうしたなか、台湾では他のアジアの先進諸国と同様、高齢化が急速に進行しており、高齢化率は2020年に16.1%、2030年に23.9%（現在の日本と同等）に達すると予測されています。これに伴い、2025年までの約10年間で、高齢者産業市場は現在の3.4倍に拡大すると推計されています。

また、台湾のベビーブーム世代の定年時期と台湾版「介護保険法」の導入予定がいずれも2016年とされており、台湾におけるシルバー産業市場のニーズは、今後一層の高まりが期待されます。

そこでこのたび、シルバー産業分野を中心に、日台ビジネスアライアンスの可能性を探るべく、台北・台南・高雄の3都市を訪問する経済視察団を派遣いたします。

現地では、台湾の有力企業で構成される経済団体会員企業らとの意見交換・名刺交換会や、先進的な介護機器メーカー、介護施設の視察、介護関連の展示会見学等を予定しております。

今後一層の拡大が期待される台湾シルバー産業市場の最新動向を学び、現地企業とのコネクションを構築いただく貴重な機会で、先着15名様限定となっておりますので、中国を含むアジア市場への販路拡大をお考えの企業様、台湾との新たなビジネスチャンスをお探しの企業様は、奮ってご参加ください！

<< 行程表 >>

（※訪問先等は変更になる場合があります）

	日付	内容	備考
1	11月15日（火）	9:00 関西空港集合 10:55 関西空港発（工バー航空・BR177便） 13:05 台北着 15:00 ◎台湾三三企業交流会 表敬訪問 15:30 ◎台湾三三企業交流会 会員企業との意見交換・名刺交換会（介護機器・サービス等の分野を中心に） 17:30 ホテルにチェックイン 18:30 団員懇親夕食会（@欣葉（台湾料理レストラン））	朝：× 昼：機内食 夜：夕食会 【台北泊】 アンバサダーホテル台北
2	11月16日（水）	10:00 ◎台湾企業Apex Medical Corp.（@新北市。減圧マットレス等の医療・介護機器メーカー）訪問 13:30 ◎台北市郊外の新北市三芝区でキリスト教系団体が運営する大規模介護施設「双連安養中心」見学 15:30 ◎台北市郊外の新北市淡水区で大手デベロッパー「潤泰グループ」が開発、運営する高級老人ホーム「潤福生活新象」見学 17:30 ホテルにチェックイン	朝：ホテル 昼：× 夜：× 【台北泊】 アンバサダーホテル台北
3	11月17日（木）	10:00 台北駅発（台湾高速鉄道 普通席） 12:02 台南駅着 14:00 ◎台南市で大手メーカーの「奇美グループ」が運営する施設「悠然山荘」視察 15:30 高雄市へ移動 16:30 ホテルにチェックイン	朝：ホテル 昼：× 夜：× 【高雄泊】 アンバサダーホテル高雄
4	11月18日（金）	10:00 ◎高雄市で開催される展示会「亞洲樂齡智慧生活展（Elder Care Asia 2016）」視察 14:00 台湾高速鉄道（普通席）にて高雄・左営駅を出発 15:55 桃園駅着、専用車で空港へ移動 18:15 桃園空港発（工バー航空・BR180便） 21:40 関西空港着	朝：ホテル 昼：× 夜：機内食

※添乗員は同行いたしません。 ※◎＝入場観光 ○＝下車観光 △＝車窓観光 ※食事回数：朝3 昼0 夜1

「訪問先・見学先概要」

※訪問先は変更になる場合があります

1. 台湾三三企業交流会

1999年設立の経済団体。台湾の大手企業66グループと25社の賛助会員で構成。会長は、台湾経済部長（大臣）も歴任した江丙坤（こう・へいこん）氏（中国信託金融ホールディングス最高顧問）。三三会会員企業だけで台湾の域内総生産の60%以上を占めると言われる。毎月第三水曜日（中国語で水曜日は「星期三」）に定例会を開き、交流を図ることから「三三会」という。

日本をはじめ、外国企業との交流、貿易や技術協力を促進しており、これまでに計25回の大型訪問団を日本に派遣。日本の大手企業との交流・連携を行ってきたが、地方の特色ある産業クラスターとの交流に努めたいとして、大阪商工会議所にアプローチがあり、2016年3月に両社で業務協力覚書（MOU）を締結した。今後、シルバー産業分野等を中心に連携・交流を深めていく方針。

覚書(MOU) 締結式 講演会



2016年3月のMOU締結式にて。左から、江丙坤・台湾三三会会長、尾崎裕・大阪商工会議所会頭。

2. 双連安養中心

キリスト教系団体の「双連長老派教会」によって設立された大規模介護施設。ビーチ沿いの広大な敷地内に介護棟、認知症ケア施設、高齢者大学、高齢者ケア研究所、リハビリセンター等を備え、医師や理学療法士、栄養士を雇用。約400床。入居費用は1か月当たり26,000台湾ドル〜。入居者の声を「傾聴」する質の高いサービス提供を重視しており、台湾の専門誌の「最も勧めたい高齢者施設」ランキングで第1位に選ばれた。



3. 潤福生活新象

大手デベロッパー「潤泰グループ」が台北市郊外の淡水で開発、運営する高級老人ホーム。1996年開業。台湾の高齢者施設として初めてISO9001取得。総戸数300戸。入居率は95%に達する。設立時に、日本企業と技術顧問契約を結び、日本式介護を導入。入居費用は1か月あたり33,800台湾ドル〜。



4. 悠然山荘

大手メーカーの「奇美グループ」が台南市で運営する施設。1984年開業。122床。入居費用は2人部屋で1か月当たり1人39,800台湾ドルで、別途、入居時に保証金や一時金が必要。



5. 亞洲樂齡智慧生活展 (Elder Care Asia 2016)

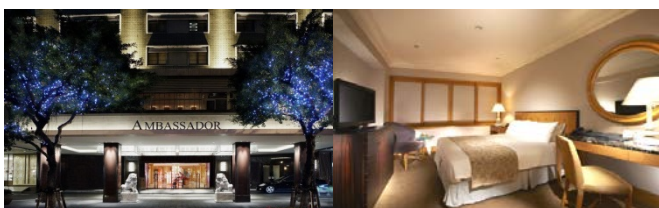
2016年11月17日〜20日に、高雄展覽館で開催される介護機器・サービスの展示会。昨年度は200社が出展し、会期中に42か国から2万5千人が来場した。（写真は昨年度のもの）



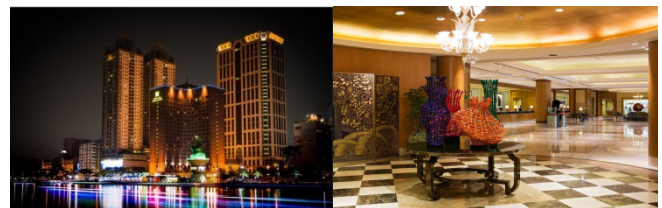
「宿泊ホテル」

※いずれもデラックスクラス（阪急交通社ランク）。ホテルは状況により、変更になる場合があります。

台北：台北国賓大飯店
（アンバサダーホテル台北）



高雄：高雄国賓大飯店
（アンバサダーホテル高雄）



FAX : 06-4795-5932

(株) 阪急交通社 行

大阪商工会議所・(株) 阪急交通社主催
台湾ビジネス視察団 申込書

旅行手配に必要な範囲内での運送・宿泊機関その他への個人情報の提供について同意します。

ローマ字			生年月日	大・昭・平	
氏 名				(西暦 年 月 日)	
フリガナ			役 職		
会社名 (所属団体名)					
フリガナ					
連絡先住所	〒 TEL () - FAX () -				
連絡先担当者	【氏名】		【担当部署・役職名】		
	【E-Mailアドレス】				
フリガナ					
現住所 (参加者 ご住所)	〒 TEL () -				
渡航中の 国内連絡先	フリガナ				
	住 所	〒 TEL () -			
	フリガナ			続 柄	
	氏 名				

①旅券（パスポート）に関するご質問

現在有効な旅券を
1. 持っていない⇒取得予定日（2016年 月 日）⇒**取得後、コピーをFAX願います。**
2. 持っている ⇒**パスポートの顔写真のページのコピーを添付願います。**
※旅券残存要件：残存有効期間が入国時3カ月以上必要。

②航空券・お部屋タイプに関するご質問（ご希望の方に○印をお付けください。）

タバコ	※台湾のホテルは全室禁煙となっております。予めご了承ください。
ご利用クラス	ビジネスクラス(窓側 ・ 通路側) ・ エコノミークラス(窓側 ・ 通路側) ※空席状況等により、ご希望に添えない可能性がございます。予めご了承ください。
お部屋タイプ	スタンダードルーム（※1名1室利用）←お部屋のアップグレードをご希望の方は、別途お知らせください。

その他ご要望があればご記入ください。

※別途、顔写真1枚をデジタルデータで事務局宛てお送りください。（※渡航者向け「しおり」に掲載いたします）
※ご記入頂いた情報は、大阪商工会議所の事業以外の用途では一切使用いたしません。

◀旅行条件▶

■旅行代金（お一人様）

- (1) エコノミークラスご利用：約15万円～19万円 / ビジネスクラスご利用：追加代金5万円

※旅行代金は8月30日の料金で算出しております。

※ビジネスクラスは座席数が限られておりますので、確保できない場合もございます。また正式にお申込み頂いてからのお手配となりますので、料金が変更になる場合がございます。

○旅行代金に含まれるもの

- ・航空運賃（行程表に表示されたもの。航空便・区間及び発券期日によって異なります）
- ・宿泊料金（デラックスクラスホテル。1人1部屋、朝食込み）
- ・現地空港税、燃油特別付加運賃 ・渡航手続費用 ・関空施設利用料 ・一部の食費（行程表ご参照）
- ・共通経費【現地交通費、各都市での懇談経費、通訳費、事務諸経費（名簿印刷・報告書作成費、通信運搬費、現地ガイド諸経費、訪問先記念品代、等）

○旅行代金に含まれないもの

- ・飲み物代 ・超過手荷物料金 ・海外旅行傷害保険
- ・パスポート取得経費 ・ホテルでの個人経費（クリーニング代、電話代、ルームサービス等）
- ・オプションツアーを設定した場合の経費

- (2) 旅行代金は、参加人数により確定となります。予めご了承下さい。

- (3) 上記金額は、指定の航空便をご利用いただいた場合のものです。他のフライトをご利用いただく場合は料金が異なる場合がありますので、下記旅行社までお問い合わせ下さい。

- (4) ホテルの部屋のアップグレードは、別途算出いたしますので、予め旅行社にお申し出下さい。

- (5) 各都市での活動費（通訳代、訪問先記念品代、通信運搬費等。計約3万円～、参加者数に応じて変動します）は、帰国後に大阪商工会議所よりご請求申し上げます。

- (6) （5）以外の参加費（約12万円～）は、申込書を受領後、株式会社阪急交通社よりご請求申し上げます。

- (7) 本視察団の航空券、ホテル、市内視察等の手配は、株式会社 阪急交通社が行います。
本旅行運営につきましては、国土交通大臣認可の旅行業約款ならびに旅行業法に準じます。
◀http://www.hankyu-travel.com/yakkan/kikaku_b.php▶

株式会社阪急交通社

団体営業部 大阪団体支店 営業一課一係（担当：丹羽）

〒530-8355 大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA 9階

TEL：06-4795-5930 FAX：06-4795-5932

E-mail：niwa@hei.hankyu.co.jp

- (8) 現地事情等により、やむを得ずフライト・ホテル・視察訪問スケジュール等を中止・変更する場合がありますので予めお含み置き下さい。中止・変更に伴い、航空運賃・宿泊料金等に差額が発生した場合には、差額分を精算の上、返金またはご請求申し上げます。また、現地で急遽発生した追加経費（専用車やガイドの延長料金、参加者の皆様の昼食代等）を事務局が立て替え払いした場合、帰国後に大阪商工会議所よりご請求申し上げます。

■お申込み方法（申込先：株式会社阪急交通社）

- (1) 下記いずれかの方法でお申し込みください。（申込期限：9月30日（金））

- 1)ホームページ（<http://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/201608/D11160919033.html>）の申込フォームに必要事項を入力・送信し、パスポート（1ページ目）のコピーをE-mail、FAX、郵送のいずれかでご提出
- 2)別紙参加申込書に必要事項を記入の上、パスポート（1ページ目）のコピーとあわせて、FAXまたは郵送でご提出

- (2) 「参加申込書」の記載事項をもとに団員名簿を作成いたしますので、正確にご記入下さい。

- (3) 顔写真1枚をデジタルデータで事務局（担当：大商 中辻）宛て、E-mailにてお送り下さい。
（送付先E-mail：shi-nakatsuji@osaka.cci.or.jp）渡航者向け「しおり」に掲載いたします。

- (4) 旅行開始日の1ヶ月前（10月15日）を過ぎてのキャンセルにつきましては、所定のキャンセル料を申し受けますので、予めご了承下さい。（※航空券手配については別途規定の取消料が発生します）

旅行契約の解除期日 取消料（お1人様）

[1] 旅行開始日がピーク時のとき、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日から31日目に当たる日まで
（[2]～[4]に掲げる場合を除く）旅行代金の10%

[2] 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日から3日目に当たる日まで （[3]・[4]に掲げる場合を除く）旅行代金の20%

[3] 旅行開始日の前々日以降（[4]に掲げる場合を除く）旅行代金の50%

[4] 旅行開始後の解除または無連絡不参加 旅行代金の100%

注：「ピーク時」とは、旅行開始日が12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで、および7月20日から8月31日までをいいます。

個人情報の取り扱いについて

1. 個人情報に対する当社の基本的姿勢

当社は、個人情報保護法の趣旨を尊重し、これを遵守し、お客様の個人情報を保護するために個人情報管理責任者を選出し「個人情報保護方針」「個人情報管理規程」及び「電子情報セキュリティ規程」を定め実行してまいります。

2. 当社が保有する個人情報

当社は旅行の手配取引に伴い入手したお客様の個人情報を有しています。当社データベースシステムに登録されるお客様の個人情報はお客様に交付した申込書写しもしくは契約書面に記された個人情報、契約の履行に伴い発生する情報等です。

3. お客様の個人情報の利用目的

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記された個人情報について、お客様との連絡の為に利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等（主要な運送・宿泊機関等については最終日程表に記載されています。）の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領の為の手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

4. お客様の個人情報の第三者への提供

（第三者への提供にあたっては、機密保護のための必要な措置を講じます。）

（第三者への個人情報の提供は停止請求ができますが、契約履行上、管理上の支障が生じることがあります。）

お客様の個人情報は、お客様との契約目的を達成するために以下の者に対してデータベース又はその抽出したメンバーリストで提供されます。

① 必要な運送・宿泊機関等

当社は、お申し込みいただいた旅行手配のために、運送・宿泊機関等に対し、お客様からいただいた個人情報の内、必要最小限の項目を予め電子的方法等で送付することによって提供いたします。

② 個人情報保護法第16条第3項に定める場合

* 法令に基づく場合

* 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

* 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

* 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

5. お客様の個人情報の保護対策

① 当社の従業員に対して個人情報保護のための教育を定期的に行い、お客様の個人情報を厳重に管理いたします。

② 当社が保有する個人情報には厳重なセキュリティ対策を講じます。

6. お客様の個人データ処理の外部委託

当社が保有する個人データの処理について外部委託をするときは、守秘義務契約を締結し、適切な管理・監督を行います。

7. 個人情報の返却・破棄

当社が保有するお客様の個人情報について、その利用を終了後、すみやかに返却させて頂くか、ご指示により破棄させていただきます。

8. 個人情報の事故等への対応

万一、当社の個人情報の流出等の問題が発生した場合には、直ちにお客様にご連絡をさせていただき、また速やかにホームページ等で事実関係等を公表させていただきます。

株式会社阪急交通社 CSR・コンプライアンス推進部長

連絡先：06-4795-5709